

【調査報告 第1弾】

全国の位置情報ビッグデータからAIが推計した調査結果発表

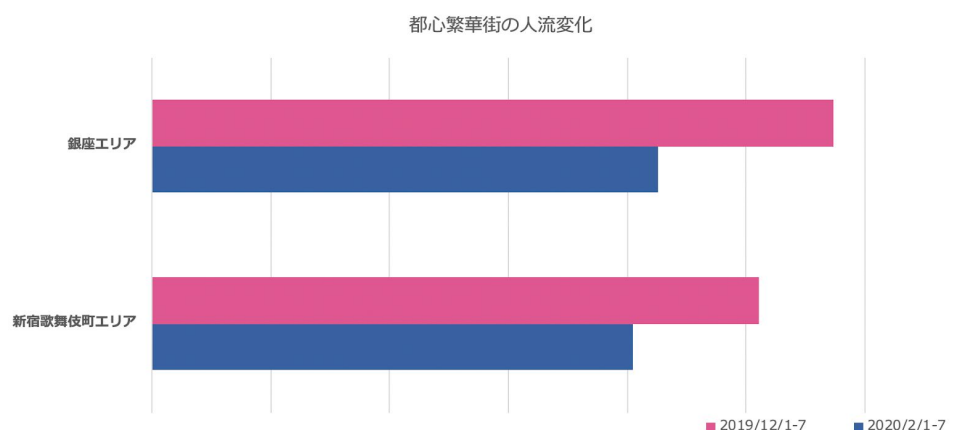
コロナウイルスの影響で全国の繁華街・観光地の訪問者数減少が鮮明に ～京都の観光地で40%減、都心でも20-25%減。著しい変化を観測～

クロスロケーションズ株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役:小尾一介)は、自社開発する位置情報データ活用プラットフォーム「Location AI Platform™」の特徴エリア別定点観測機能を使用し、新型コロナウイルスに関する人流変化のモニタリング調査を開始しました。

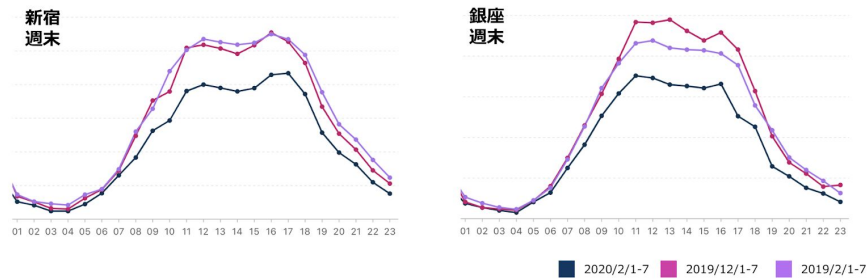
今回は、全国の観光地・繁華街での人流変化を新型コロナウイルス感染拡大懸念が広がり始めた2月初旬と昨年12月で比較調査しましたので、その結果を発表します。

【結果と考察】

- 新型コロナウイルス感染拡大懸念の広がりと共に、全国の繁華街・観光地で訪問者数が減少傾向。
- 銀座や新宿など外国人観光客が多く訪れる都心の繁華街では、昨年12月と比べ銀座では約25%、新宿歌舞伎町エリアでは、約20%減少。
- 特に週末一日を通して、訪問数が少なく、外出を控える傾向が伺える。
- 感染者が出ている北海道・札幌の観光地においても、昨年12月に比べ訪問者が約30%減。
- 特にすすきのエリアの平日夜・週末夜の減少が目立ち、宴席自粛の影響が伺える。
- 京都・大阪の観光地・繁華街では、12月と比べ、訪問者数が約25%減少。新型コロナウイルス感染拡大懸念の広がりによる人々の危機意識の高まりが見られる。
- 外国人観光客に人気の京都伏見エリアでは、昨年と比べ約40%減少している時間帯も見られた。

【調査データ】


週末の来訪数の1時間毎の比較

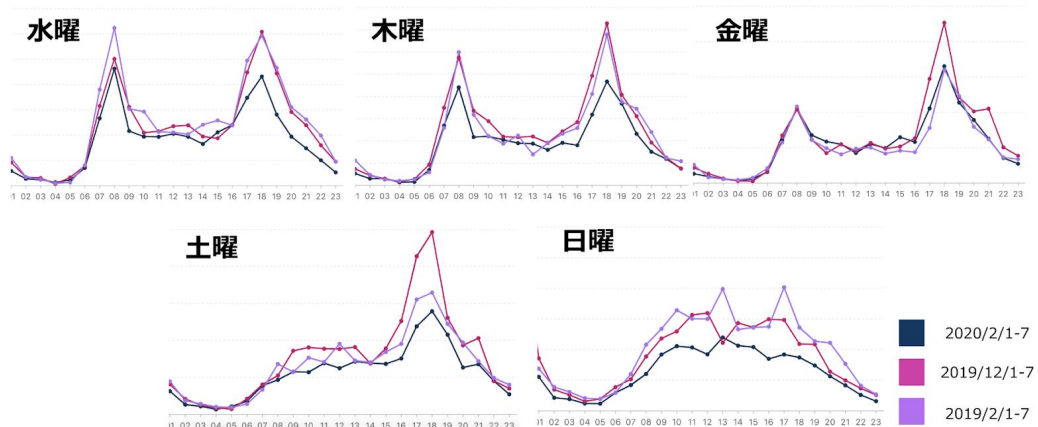


- 銀座・新宿エリアの観光地・繁華街では、週末を中心に訪問数が約20%減少する傾向がみられる。海外からの観光客も多い銀座では約25%減少。
- 飛行機の減便やバスツアーの中止などの影響が考えられる。1/28,29に厚生労働省が発表した武漢市からのツアー客を乗せたバス運転手とバスガイドの感染を発表、ヒトからヒトへの感染の懸念から、観光客の減少と週末の外出を控える動きが反映された。

繁華街の人流変化

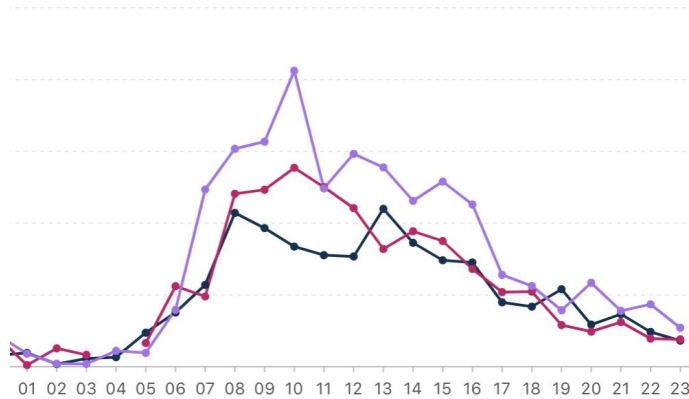


すすきのエリアの時間帯ごとの来訪者数



- 北海道 札幌の観光地の一つであるすすきのエリアも12月と比較し、訪問数が約30%減少。
- 昨年同時期と比較した場合も、訪問数が約30%減少
- 特に土曜夕方の時間の訪問者が約40%減少
- 平日水曜・木曜の夕方の時間帯も訪問者数は約30%減少し、平日夜の宴席を控えている様子が伺える。ただし、金曜の夜に大きな変化はなかった。
- 1/27からの中国政府による海外への団体旅行の禁止など、ホテルやツアーバスのキャンセルの影響が如実に出る結果となった。

- 京都の観光地・伏見エリアも訪問者数が約25%の減少。
- 京都・大阪の観光地・繁華街では、12月と比べ、訪問者数が約25%減少、新型コロナウイルス感染拡大懸念の広がりによる人々の危機意識の高まりが見られる。
- 外国人観光客にも人気の京都伏見エリアでは、昨年と比べ約40%減少している時間帯も見られた。



京都伏見エリアの訪問者数傾向

今後もクロスロケーションズ株式会社では直近の社会情勢を理由として起こった人流の変化について定期的に調査し、配信を行う予定です。

今回の新型コロナウイルスの件に関しては、専用の観測地点(エリア・地点)を設け、定期的なモニタリングを行います。次回の調査報告では、2月末の政府による対策方針発表前後での人流比較を3月中旬を目処に行う予定です。

【調査概要】

期間: 2020/2/1~7 および2019/12/1~7, 2019/2/1~7

新型コロナウイルス感染拡大懸念が広がった時期とコロナの影響のない昨年同日と2ヶ月前の12月同日を比較

新型コロナウイルスに関する主な出来事

- ・1/26 大手IT企業による全社員へのリモートワーク指示
- ・1/28 武漢からのツアーでの日本人バス運転手の感染
- ・1/29 同ツアーのバスガイドの感染で日本国内でのヒトヒト感染の強まり
- ・1/31 マスク不足が目立つように
- ・2/2 ダイヤモンドプリンセス、香港の感染者がクルーズ船で来日
- ・2/6 ダイヤモンドプリンセス、大黒ふ頭着岸
- ・2/25 政府による対策基本方針を発表
- ・2/26 政府によるイベント自粛要請
- ・2/27 全国の小学校の一斉休校を要請

場所:

繁華街・観光地となっている新宿・渋谷・銀座・札幌など全国20箇所
指定したエリアのサイズに関しては、各エリアで異なる。

【調査に使用した製品 Location AI Platform】

Location AI Platform は、位置情報ビッグデータをAIが素早く分析・視覚化、販売促進・マーケティング・需要予測などで活用できるプラットフォーム製品です。

小売・流通、外食、不動産などの様々な業種業態で活用されています。

◆無償デモ&ハンズオン キャンペーン◆

今回調査に利用した Location AI Platform を実際にお試しいただける無償デモ&ハンズオンキャンペーンを行います。ご希望の場所を Location AI Platformにて解析、その結果をハンズオン形式でご案内いたします。

- 分析地点数:ご希望の5カ所
- 費用:無料
- 申し込み期限:2020年3月31日(火)
- 申込URL:<https://www.x-locations.com/campaine/202003>

<クロスロケーションズ株式会社について>

「多種多様な位置情報や空間情報を意味のある形で結合・解析・可視化し、誰でも活用できるようにすること」をミッションとしています。位置情報ビッグデータをAIを使って解析・可視化する独自開発技術をコアに新たなプラットフォーム「Location AI Platform™」の開発・提供を行っています。

<会社概要>

社名:クロスロケーションズ株式会社(X-Locations Inc.)

代表者・取締役:代表取締役 小尾一介、取締役COO 猪谷 久 取締役CTO 若狭健一

所在地:〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南1-2-9 小林ビル6F

事業内容:位置情報データ活用クラウド型プラットフォーム Location AI Platform™ の開発・提供

URL:<https://www.x-locations.com/>

【本件に関するお問い合わせ先】

TEL 03-5734-1666, E-mail pr@x-locations.com

クロスロケーションズ株式会社 広報担当:秋山